

はじめに

これは、昭和五十四年度跡見学園特別研究助成費の交付を受けて行なった「雪国の来訪神についての研究」の採訪資料の一部である。今回、幸いにもこのような体裁で報告する機会を得ることができた。すでに、本学紀要第十八集（昭57—三刊）に「男鹿市門前のナマハゲ」を載せたが、それを「採訪資料1」としたので、この別冊では2から始まることになった。なお、それぞれの採訪に応じてくださった現地のみなさんに厚く御礼申し上げると同時に、聞き書きは項目ごとに順序を編成しなおしてあって、その文責はすべて筆者にあることを明記しておく。